

## ACCESS



### ■ 公共の交通機関で

- ◎ JR高松駅から市営バスに乗り「看護大学・看護大学前」下車／約5分
- ◎ JR金沢駅からIRいしかわ鉄道・JR七尾線で、高松駅下車／約30分
- ◎ JR七尾駅から七尾線で高松駅下車／約50分

### ■ 車で

- ◎ 金沢森本ICからのと里山海道へ、県立看護大IC下車／約25分
- ◎ 小松空港から北陸自動車道小松ICへ、  
金沢森本ICで降り、のと里山海道へ、県立看護大IC下車／約1時間
- ◎ のと里山空港からのと里山海道へ、県立看護大IC下車／約1時間



### ■ 看護学部看護学科

〒929-1210 石川県かほく市学園台1丁目1番地

TEL 076-281-8300(代)

FAX 076-281-8319

E-mail: office@ishikawa-nu.ac.jp

https://www.ishikawa-nu.ac.jp



# 大学案内

## 2025

### 看護学部看護学科

NURSING  
UNIVERSITY



多様性の時代が求めるのは、  
見るを、越える。



# Point of View

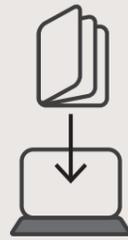
## 石川県立看護大学が推進する4つの視点

本学は以下の4点を、これからの看護職、看護研究者を育成するために、特に重要と考え、強化を進めています。本学ならではの取り組みにご期待ください。



### 1 DXの推進

これまでの紙の教科書に替えて電子教科書を導入。さらに実習記録の電子化、VR、AR、MRなど最新のシステムやツールを活用したシミュレーション教育の導入を通し、教育のデジタル化を推進しています。



### 2 国際的な視点での看護

イリノイ大学(米国)、全北大学(韓国)、チェンマイ大学(タイ)等と学術協定を締結し、海外看護研修を実施しています。また、海外の看護系教員の招聘や留学生の研修受け入れなど、国際的な視点を育成しています。



### 3 産学連携の推進

企業と連携し、新たな技術開発と臨床現場での活用を目指しています。また、学生が最先端の設備や技術を体験することで次世代を担う学生を育成しています。



### 4 防災や災害時の対応に関する教育・研究の充実

災害や非常時における看護職の役割、ニーズはますます高まっています。防災に関する教育、災害現場で役立つ幅広い知識の獲得、被災時の看護モデルの実証的研究などを通して、災害に強い看護人材の育成を進めていきます。



## 石川県立看護大学の6つの魅力

なりたい自分をサポートする環境が整っています。

### 1 看護師・保健師のダブルライセンス

学生全員が看護師・保健師の受験資格を取得できる全国的にも数少ないカリキュラムを実施。二つのライセンスを持つことで仕事の幅が広がります。

### 2 学生一人あたりの教員数

学生一人あたりの教員数は北陸三県の看護系大学では最大級。複数担任制を採用し、教員と学生の距離が近く相談しやすい環境です。

### 3 手厚い進路支援

4年生には学生10名程度に1名の進路アドバイザーを配置し、進路と国家試験をきめ細かくサポートしています。

### 4 石川県内に広がる多様な実習先

実践の場での教育を重視し、入学早期から体験学習を導入しています。医療機関、保育施設、福祉施設など70以上の実習施設を確保しています。

### 5 大学院でのキャリアアップ

卒業後は石川県立看護大学大学院へ進む道が開かれています。大学院で探究を深め、修了後は臨床の現場で働くことはもちろん、教育や研究の世界で活躍する未来もあります。

### 6 学びに適した立地と環境

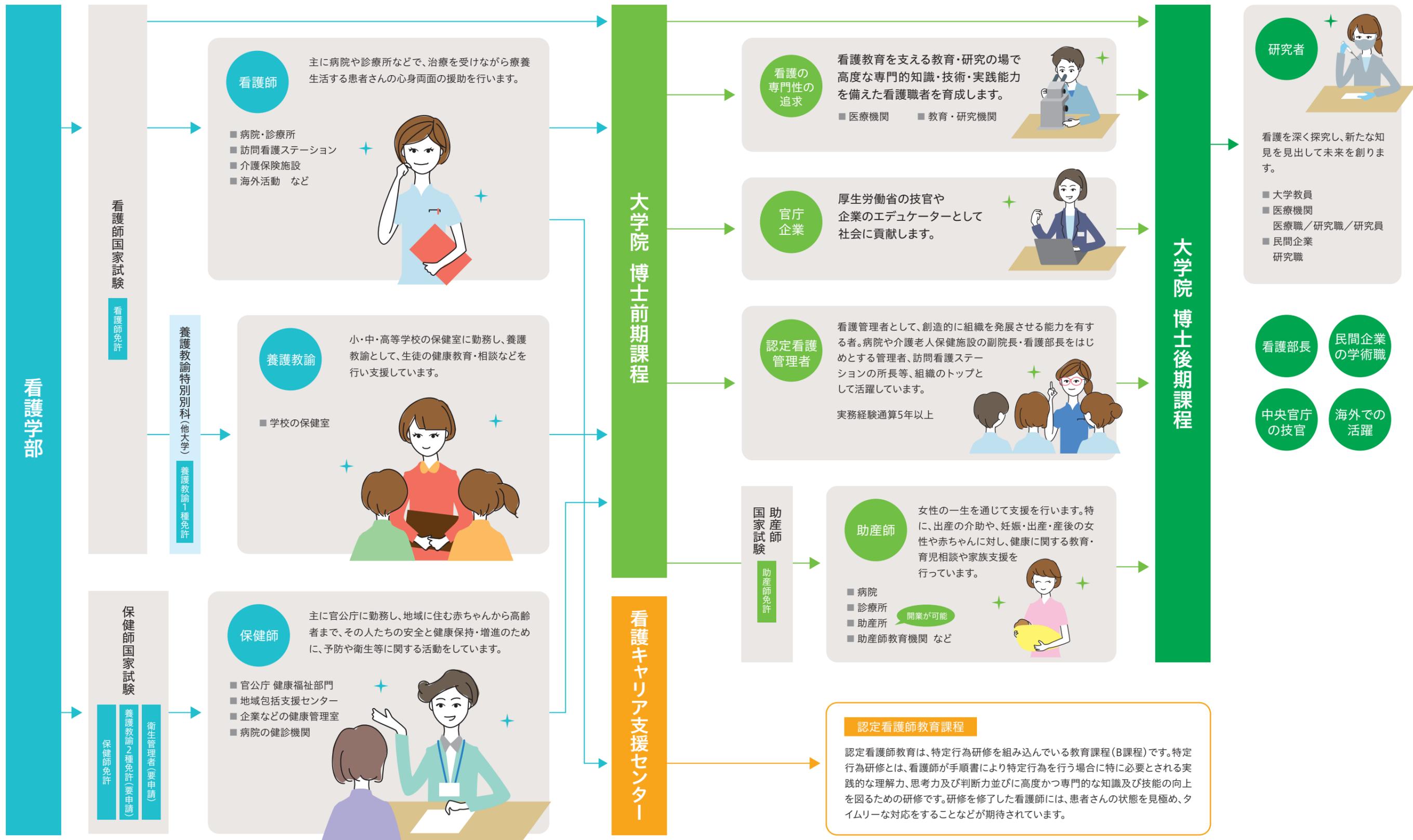
本学のあるかほく市は大手出版社の「住みよさランキング」で上位にランクされ、自然豊かな環境にありながら、車・電車での金沢へのアクセスも便利です。

## Contents

2	石川県立看護大学の視点と魅力
4	未来への道はひとつじゃない
6	夢をかなえた先輩たち
8	学びの特徴
9	実習の流れ
10	4年間の学び
12	キャンパスライフ
16	キャンパスマップ
18	卒業後の進路
19	学生サポート
20	教員紹介
21	入試情報/入学金および授業料など
22	学長メッセージ
23	エデュケーション・フィロソフィー アドミッション・ポリシー/カリキュラム・ポリシー ディプロマ・ポリシー

# Your Future 未来への道はひとつじゃない

社会のニーズの高まりから看護職の可能性はどんどん広がっています。  
 なりたい自分になれる環境がここにあります。



# Interview 夢をかなえた先輩たち

本学の卒業生は看護のスペシャリストとして、国内外で活躍しています。  
それぞれの目指す道に向かい努力を続ける先輩のお話には、これから看護を学ぶ皆さんが夢を見つけるヒントがありそうです。



看護師

退院後の生活を見据えて、  
日々の看護を行っています

患者さんが退院後に望む生活を送ることができるよう、患者さんの普段の生活や体の機能に合わせた看護を実践しています。日々の看護を実践する中で、自ら考えて計画した看護を患者さんに行い「ありがとう」と言っていたいた時にやりがいを感じます。看護師として自分のできることが増えて、成長を実感し、自信をもって看護を実践しています。



石川県立中央病院  
本田 暖人さん  
(2022年卒業)



助産師

石川県立中央病院  
寺田 真理さん(2020年卒業)

妊娠初期から産後まで  
長期にわたりお母さんと赤ちゃんに  
関わられるのが仕事の魅力です

私は助産師として、妊婦さんの診察や分娩の介助の他、切迫早産などで入院する方や帝王切開をした方、出生直後の赤ちゃんの看護、出産後の授乳の支援や赤ちゃんのお風呂、ミルクの飲ませ方といった育児指導など、お母さんと赤ちゃんに対するいろいろな援助を行っています。妊娠期から産後1カ月健診まで長期的に母子に関わることができることは、助産師の仕事の魅力だと思います。お母さんが無事に出産できるようにサポートし、出産を終えたお母さんから「ありがとう」と言ってもらえた時、お母さんと赤ちゃんが、共に元気で退院する姿を見ることができた時に、やりがいを感じています。



保健師

石川県内の保健所で勤務  
Hさん(2022年卒業)

地域の方々の生涯を通じた  
健康な暮らしをサポートする  
やりがいのある仕事です

乳幼児から高齢者まで、地域にお住まいの方々の健康づくりのサポートをしています。具体的には、妊娠中の健康管理や子どもの発育・発達、育児に関する相談、生活習慣病予防やこころの健康に関する相談などです。面接・電話・訪問による個別相談の他、地域に出向いて健康づくりの講座も行っています。保健師は、病気の予防や健康増進の観点から地域の方々の生涯を通じた健康づくりに関わることができる、とてもやりがいのある仕事です。



看護師

在宅看護に魅力を感じ看護大学へ  
利用者さんやご家族の意向を大切に  
頼られる看護師になりたい

セコムとしま訪問看護ステーション  
若林 衣代子さん  
(2021年卒業)



訪問看護師として利用者さんのお宅に伺い、体調確認や医療的ケア、清潔ケアの介助などを行っています。新卒で訪問看護師になるには病院で経験を積めないことが不安だったので、研修制度が充実している就職先を探しました。訪問看護師の魅力は利用者さんやご家族とじっくり関わることです。利用者さんがこれまでどんな人生を歩んできたのか、どんな性格なのか、どう過ごしているのかなど、お話をよく聴いたり、いろいろなことを推測したりするのが楽しいです。

看護師

患者さんの個性に合わせて、  
より良い看護を  
提案・実践していきたい

金沢大学附属病院  
廣瀬 ひなのさん  
(2021年卒業)



周手術期の看護や長期に渡って治療をされている患者の看護を行っています。患者さんが、より良い状態で退院できるように、他職種と連携し、患者さんも交えて退院後の生活を考えることができるのが魅力だと思います。現在の職場を選んだ理由は、当院の教育目的・目標が、私が理想とする看護師像と合っており、ここに就職すれば自分のなりたい看護師に近づけると思ったからです。今後は、患者さんの個性に合わせて、より良い看護を自分から提案し実践できるようになりたいです。

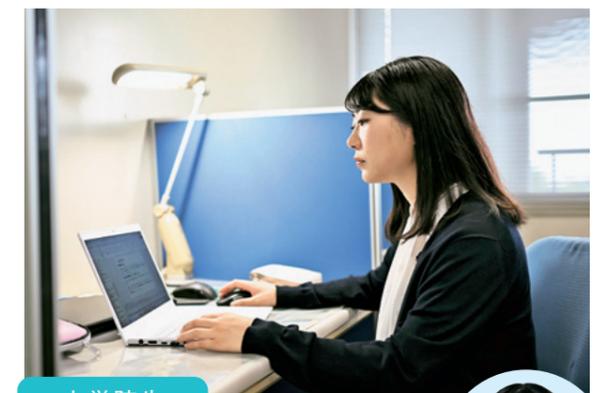


養護教諭

金沢市立三谷小学校  
宮田 麻衣さん(2020年卒業)

生涯にわたり健康に過ごすことができる  
子どもの育成を目指しています

仕事内容は怪我や体調不良の子どもの対応、健康診断業務、保健教育、給食や清掃関係の業務、防災教育、学校行事の準備など様々です。小規模校のため保健以外の仕事も多いですが、可愛い子どものためであると考え、積極的に取り組んでいます。養護教諭の魅力は、可愛い子どもとの日々の関わりから元気もらえることや、成長を側で見守れることだと思います。怪我や体調不良で来室した子どもから「ありがとうございました」と言ってもらえた時、やりがいを感じます。



大学院生

石川県立看護大学大学院 博士前期課程  
岩田 一花さん(2022年卒業)

大学院での学び、  
研究の成果を強みとし、  
より良い看護の提供へとつなげたい

学部生時代に見つけた興味ある分野を深く知った上で臨床へ出たいと思い、本学卒業後そのまま大学院へと進学しました。実際に看護師として働かれている大学院生さん達と一緒に学ぶ環境は、現場の経験に基づく意見がたくさん聞かれ、とても新鮮で学部生時代とはまた異なる学びを得ることができています。また、研究に早くから触れ学んでいることは、大学院を卒業し臨床へ出た際に現場で感じた疑問に対し論理的・批判的に考える力を養えているように感じます。



# 学びの特徴

看護学部看護学科

## 教育カリキュラム

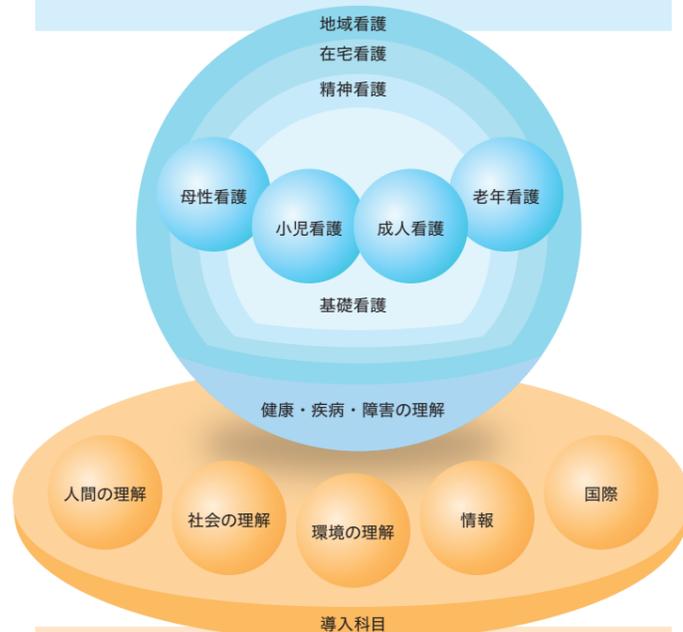


看護学を学ぶための基礎となる「人間科学領域」と看護学の専門教育である「看護専門領域」を体系的に統合した効率的なカリキュラムを編成しています。また、目指す分野や進路に応じた専門知識を効率的に学べるよう選択科目を配置しています。



### 看護専門領域

看護に必要な専門的な理論と知識、技術を系統的・段階的に学び、看護学の発展を目指して成長を遂げることができるように、「健康・疾病・障害の理解」「看護の基本」「看護援助の方法」「看護の実践」「看護の発展」の5つの分野から構成しています。



### 人間科学領域

看護対象者や人々が生活する社会・環境への理解を深めるとともに、高度情報社会や国際社会に対応し、活躍できる能力の修得と人間形成を目指し、看護学を学ぶ基盤を築きます。

### 看護専門領域

<b>看護の発展</b>	さまざまな看護専門分野の中から、自分の目的や興味に従って学びます。また、各自が決めたテーマに沿って、担当教員の指導を受けながら論文にまとめる「卒業研究」も行います。
<b>看護の実践</b>	これまで学んできた看護専門領域の学習を基礎に、さまざまな健康レベルや、ライフサイクル各期の人々の健康問題を解決するために必要な看護を実践する能力を育成します。
<b>看護援助の方法</b>	ライフサイクル各期における対象特性と健康課題、看護問題に対応する看護方法と、看護の場の機能に応じた看護方法を融和して展開する能力を育成します。
<b>看護の基本</b>	看護の概念・本質と看護の基本となる理論と知識・技術を学び、看護専門職としての基本的な能力と態度を養います。
<b>健康・疾病・障害の理解</b>	人間の生命現象、健康の保持と増進、疾病・障害の発症と回復の仕組みを学びます。

### 人間科学領域

<b>国際</b>	英語、ドイツ語、中国語、ロシア語を学ぶことができます。国際的な視野から健康問題や看護問題をとらえ、国際社会でも活躍できる思考力と語学力を養います。
<b>情報</b>	情報通信機器やマルチメディアの発達に伴う高度情報社会に対応できる知識・技術と保健・医療・看護分野のデータの統計情報処理に必要な能力を養います。
<b>環境の理解</b>	人間工学や地球環境に関する科目です。人々の生活と自然環境とのかかわりや人間と環境との共生について理解を深めるとともに、自然科学的思考の基盤を養います。
<b>社会の理解</b>	社会の仕組み、人と社会環境とのかかわりについて理解を深め、社会科学および文化人類学的な視点で保健・医療・福祉・看護が抱える諸問題を考察する能力を養います。
<b>人間の理解</b>	人間の存在意義や本質を洞察し、コミュニケーションの知識・技法を修得することを通して、他者の気持ちに共感できる人間性を育みます。

## 看護学実習

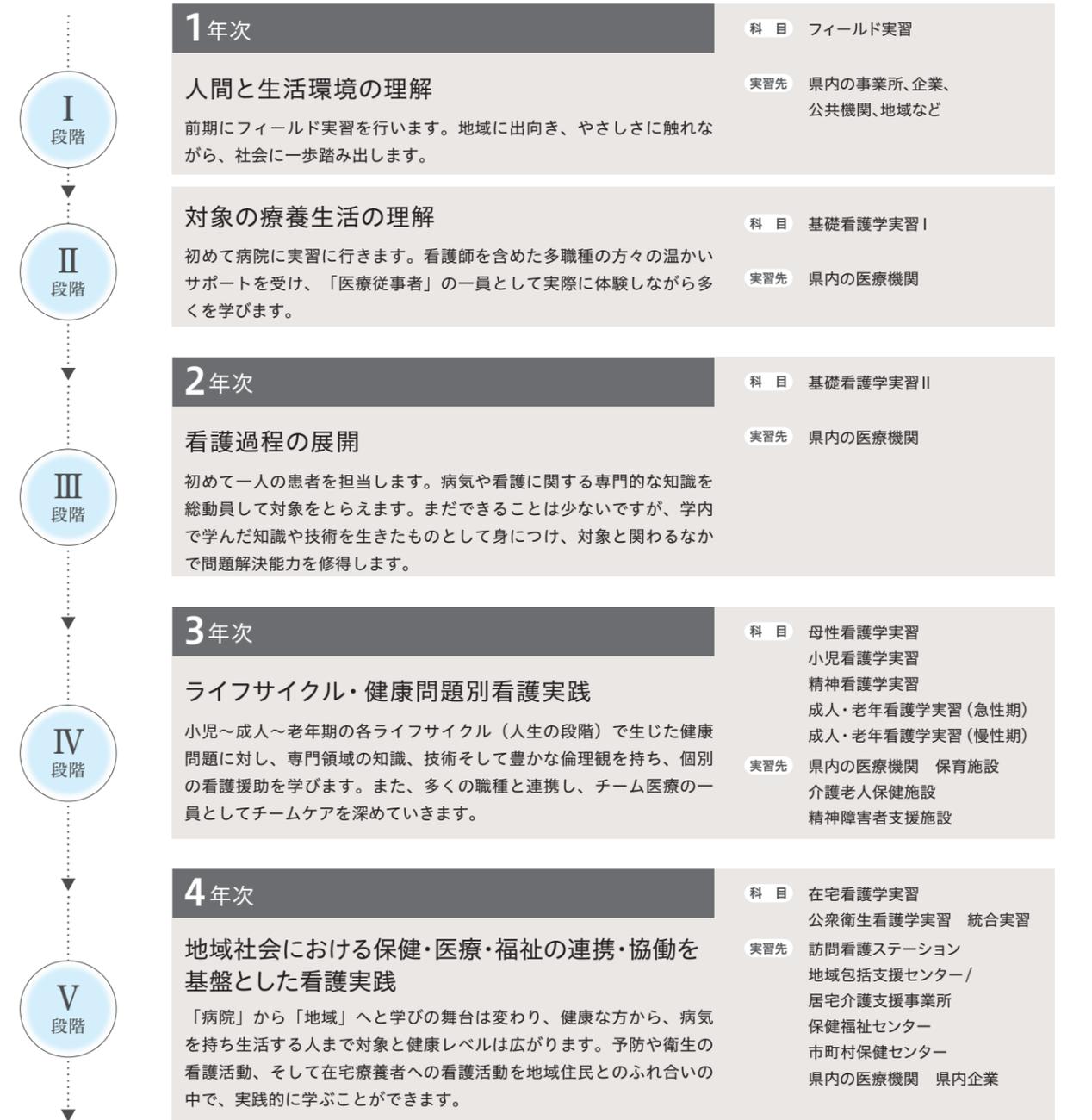
講義・演習を通じて看護に必要な理論と知識、技術を系統的・段階的に学びます。この学びの進捗状況に応じて実習を段階的に進めることで、実践能力を高めます。また、人々の健康ニーズの多様化や看護の場が拡大していることに対応し、幅広く実習科目の目的に沿った演習の場を確保しています。

### ■実践能力を高める段階別の実習

様々な健康レベルの人々が生活・療養している保健・医療・福祉領域の看護実践の場での教育を重視し、早期からの体験実習を導入しています。実習科目は、講義や演習の進み具合に対応して、段階的・反復的に進めることにより、看護専門職としての実務能力を高めることができるように5段階で構成しています。

### ■石川県全体が私たちのキャンパス

本学では、様々な健康レベルの人々が生活・療養している保健・医療・福祉領域の看護実践の場での教育を重視し、入学早期から体験実習を導入しています。実習施設は人々の健康ニーズの多様化と看護活動の場が拡大していることに対応し、医療機関、保育施設、福祉施設など70以上を確保しています。また、広く県内企業等にも実習の場を確保できるように努めています。



# 4年間の学び

## 看護学部看護学科



### POINT 教育のデジタル化

2023年度から紙の教科書に替えて電子教科書を全面的に導入しました。また、実習記録の電子化、VR、AR、MRを活用したシミュレーション教育を進めています。



### 【教育のデジタル化に期待される効果】

- ①デジタル社会に対応する学生のスキルの向上。
  - ②教育現場のデジタル化推進による学習環境の整備。
- ・学生の事前学習・自己学習の時間確保(いつでも、どこでも見ることができる)。
  - ・複数教科書を横断で幅広く検索できることや動画での解説が見られるなど、より効率的かつ、理解度が深まる学習が可能。
  - ・場所を選ばない実践的な教育が可能となり、効率的な教育が展開される。

## 1年次

基礎を学び、看護の扉を開ける

看護の基礎的な知識や技術を学び、自分の看護感を養う



西川 温人さん

1年生では看護の基礎的な知識や技術、自分の看護観を養うための授業が主です。高校とは違い自分の夢や目標に直結する分野が増えるので、より前向きに勉強に取り組みます。座学ばかりではなくグループなどで行う講義も多くあるので、様々な人と関わり、自分では気づくことができない意見を聞いていく中で、さらに深く講義の内容を理解し、知識や技術を定着させます。11月の基礎看護学実習Ⅰでは実際に看護師の職務内容や対象者とのかわり方、看護師以外の多職種とどのように連携しながらケアをしているのかを間近で見ることができました。実際の現場を体験することで日常では感じる事ができないものを1年生の時点で経験します。

前期(2024年度前期時間割実績)

	1時限目 (9:00~10:30)	2時限目 (10:40~12:10)	3時限目 (13:00~14:30)	4時限目 (14:40~16:10)	5時限目 (16:20~17:50)
月	看護学概論	1Q:感染管理学	英語Ⅰ		
火	1Q:化学	1Q:解剖生理学		1Q:生物学	
水	1Q:物理学	2Q:法と社会	心理学		
木		代謝と栄養	1Q:生活援助論Ⅰ		
金	2Q:疾病・障害論Ⅰ	解剖生理学演習	アカデミックリテラシー		

後期(2023年度後期時間割実績)

	1時限目 (9:00~10:30)	2時限目 (10:40~12:10)	3時限目 (13:00~14:30)	4時限目 (14:40~16:10)	5時限目 (16:20~17:50)
月	疾病・障害論ⅡA	3Q:国際看護論 4Q:地域看護学概論	ロシア語	3Q:医療人類学	
火	A解剖生理学演習	B解剖生理学演習			ドイツ語
水	3Q:公衆衛生学 4Q:生命倫理学	人間病態学	3Q:生活援助論Ⅱ		ヒューマンヘルスケア
木		情報処理学	中国語	3Q:社会福祉論	
金	英語Ⅱ	薬理学	3Q:フィジカルアセスメント ※12,1月は水曜3,4限 4Q:人間病態学演習Ⅰ		

## 2年次

対象と向き合い、看護の力を育む

基礎看護学実習で初めて患者さんを担当仲間と学び合い、成長できた



演田 葵さん

2年生では看護の専門的な講義や演習が増えてきます。保健師分野の科目も充実し、幅広い分野の学習ができます。夏休み明けの実習では、初めて一人の患者さんを受け持ちます。「患者さんにとって今一番必要なケアは何なのか」を先生や指導者さんと相談しながら考え、実施することができました。緊張や不安も大きかったですが、同じ病棟に配置された仲間と意見を交わしながらお互いからも学びを得て成長することができたと感じています。最も印象深い科目は、後期に学んだ小児看護学です。私は子育て応援隊「ひよっこ」に所属していますが、サークル活動を通して培った経験と小児の知識が結びつき楽しく学びを深めることができました。

前期(2024年度前期時間割実績)

	1時限目 (9:00~10:30)	2時限目 (10:40~12:10)	3時限目 (13:00~14:30)	4時限目 (14:40~16:10)	5時限目 (16:20~17:50)
月	1Q:成人看護学概論 2Q:老年看護学概論	人間工学	診療補助技術論Ⅰ/診療補助技術論Ⅱ		ヒューマンヘルスケア
火		保健統計学	1Q:人間病態学演習Ⅱ		[2・3年次配当科目]臨床心理学
水	英語Ⅲ	1Q:精神看護学概論 2Q:成人看護学方法論Ⅰ		[2・3年次配当科目]フィジカルフィットネス	
木	看護過程論	疫学			
金	[2・3年次配当科目]哲学	[2・3年次配当科目]英語講義	疾病・障害論ⅡB		

後期(2023年度後期時間割実績)

	1時限目 (9:00~10:30)	2時限目 (10:40~12:10)	3時限目 (13:00~14:30)	4時限目 (14:40~16:10)	5時限目 (16:20~17:50)
月		英会話		臨床推論・臨床判断演習	
火		精神看護学方法論	3Q:老年看護学方法論Ⅰ 4Q:老年看護学方法論Ⅱ	3Q:疾病・障害論Ⅲ	
水		3Q:成人看護学方法論Ⅱ 4Q:成人看護学方法論Ⅲ	4Q:母性看護学概論	疾病・障害論ⅡC	ヒューマンヘルスケア
木	3Q:教育学	3Q:在宅看護学概論 4Q:在宅看護学方法論Ⅰ	3Q:疾病・障害論Ⅴ 4Q:公衆衛生看護学方法論Ⅱ	3Q:疾病・障害論Ⅳ	
金			3Q:公衆衛生看護学方法論Ⅰ 4Q:公衆衛生看護学方法論Ⅱ演習		

## 3年次

ライフサイクルにあったケアを熟考し、看護の奥深さに気づく

実習を重ねながら、課題に取り組む達成していく中で自分の成長を実感



竹野 遥菜さん

3年生では発達段階別の看護科目が増加します。前期は事例を用いて対象者のライフサイクルに合わせた看護展開を学んでいきます。後期はIV段階実習が始まります。疾患を理解することはもちろん、患者さんのこれまでの生活や背景を理解すること、そして患者さん自身と深く関わりを持つことで「患者さんにとって必要な看護とは何か」「患者さんが望む看護とは何か」をさらに深く学ぶことができました。実習の中では、学びと同時に今後の課題も出てくるので、その課題を次の領域の実習で達成できるように意識して取り組みました。実習は大変ですが、ひとつの領域が終わるごとに自分の成長を実感でき、達成感も感じられます。

前期(2024年度前期時間割実績)

	1時限目 (9:00~10:30)	2時限目 (10:40~12:10)	3時限目 (13:00~14:30)	4時限目 (14:40~16:10)	5時限目 (16:20~17:50)
月	1Q:成人・老年看護学方法論演習Ⅱ	2Q:公衆衛生看護学方法論Ⅲ	1Q:健康環境論		ヒューマンヘルスケア
火	1Q:精神看護学方法論演習	2Q:公衆衛生看護学方法論Ⅲ演習	1Q:成人・老年看護学方法論演習Ⅰ		[2・3年次配当科目]臨床心理学
水	母性看護学方法論/ 母性看護学方法論演習		[2・3年次配当科目]フィジカルフィットネス		
木	1Q:生理人類学	1Q:保健医療福祉論 2Q:在宅看護学方法論Ⅱ			
金	[2・3年次配当科目]哲学	[2・3年次配当科目]英語講義	小児看護学方法論/ 小児看護学方法論演習		国際看護演習Ⅰ

後期(2023年度後期時間割実績)

	1時限目 (9:00~10:30)	2時限目 (10:40~12:10)	3時限目 (13:00~14:30)	4時限目 (14:40~16:10)	5時限目 (16:20~17:50)
月				IV段階実習	
火				IV段階実習	
水			研究方法論		ヒューマンヘルスケア
木			IV段階実習	研究方法論	
金			IV段階実習	在宅看護学方法論演習	

## 4年次

修学の集大成 卒業研究に取り組み、看護の未来へと踏み出す

なりたい将来に一步近づく 大学での学びの集大成



中橋 奈智さん  
(2023年度卒業)

4年生は大学での学びの集大成だと思います。前期には在宅看護学実習や公衆衛生看護学実習、大学生最後の実習となる統合実習があります。また、1年を通して卒業研究や2月に控える国家試験のための勉強を行います。この学習の間に就職や進学のための準備を行っていきます。様々な活動を両立することは大変ですが、自分が何をすべきか計画性を持って行動する力が身についたと思います。これまで学んできた多くの知識が線や面となって結びつき、理解が深まった時には、達成感や充実感があり、看護の楽しさを感じることができました。この1年を通しての学びから自分が将来なりたい医療者像へ歩近づいたような気がします。

前期(2024年度前期時間割実績)

	1時限目 (9:00~10:30)	2時限目 (10:40~12:10)	3時限目 (13:00~14:30)	4時限目 (14:40~16:10)	5時限目 (16:20~17:50)
月				卒業研究/実習	ヒューマンヘルスケア
火				卒業研究/実習	
水				卒業研究/実習	
木				卒業研究/実習	
金				卒業研究/実習	国際看護演習Ⅰ

後期(2023年度後期時間割実績)

	1時限目 (9:00~10:30)	2時限目 (10:40~12:10)	3時限目 (13:00~14:30)	4時限目 (14:40~16:10)	5時限目 (16:20~17:50)
月			3Q:コミュニティ政策論		
火		3Q:認知症高齢者ケア論	卒業研究	3Q:緩和ケア論	
水		3Q:子供の発達支援論	卒業研究	3Q:思春期健康論	
木			卒業研究	3Q:地域精神保健看護論	
金	3Q:クリティカルケア看護論		卒業研究	3Q:災害看護論	

## 学生の日

キャンパスライフを楽しむ2年生と3年生の一日を紹介します。  
授業や演習で忙しい毎日ですが、プライベートも充実しています！（スケジュールは一例です）

2年生  
LIFE  
STYLE



両親が看護師をしており、同じ道を目指しています。子どものころにやさしく対応してくれた看護師さんの印象が強く残っていて、自分も小児科のナースになりたいと思っています。

自宅 or 一人暮らし？

大学の近くでアパート暮らし



市島 優汰さん

7:00 起床



8:35 自宅を出発



8:45 大学に到着

お気に入りの愛車で通学。停める位置はいつも決まっています



9:00 授業

教科書はすべてデジタル。ノートもすべてパソコンで記入します



10:30 休み時間

友だちとしゃべっていることが多いです。授業の感想を提出することも



12:30 昼食

ランチは学食や売店のパン、手づくり弁当の日もあります



13:00 授業

グループでの演習。ユニフォームに着替えると身が引き締まります



16:30 自由時間

課題や自習、サークルなど。バレーボールとバドミントンサークルに所属



18:00 アルバイト

洋服屋でバイトしています。ストリート系の服が好きです

20:00 帰宅

早く帰れた日は料理もします。得意料理はカレーライス

7:00 起床



8:20 自宅を出発

通学は基本的にパンツスタイル、フリルなどでやさしさを取り入れています



8:50 大学に到着

自宅から車で30分弱。気持ちいいドライブコースです



10:00 授業

最新の設備がそろった看護スキルラボでの演習



10:30 休み時間

友だちのおしゃべりであっという間に時間が経ってしまいます



12:30 昼食

ランチは弁当持参が多いですが、本日は学食の日替わりランチ



13:00 授業

3年生になるとグループワークなど自分たちで考察する授業が増えます



16:30 自由時間

課題や調べ物があるときは図書館や情報処理演習室を利用します



19:00 アルバイト

実習がはじまる前に集中的にバイトもがんばっています

22:00 帰宅

課題がないときは、動画を見るなど好きなことをして過ごします

3年生  
LIFE  
STYLE



保健師になりたくて、看護師と保健師のダブルライセンスが取得できる石川県立看護大学を選びました。今も保健師が第一志望、勉強は大変ですが、充実した毎日をおくっています。

自宅 or 一人暮らし？

能登の自宅から車で通学



柴田 紗弥さん

## 国際交流

イリノイ大学(アメリカ)、全北大学(韓国)、チェンマイ大学(タイ)などの海外の大学と協定を結んでおり、アメリカの大学教員を招いて授業や講演会を開催するなど、海外の医療を学び、視野を広げるための取り組みを行っています。



## 学生自治会

学生自治会は学生主体で運営されており、大学生活をより充実させるための様々な活動を行っています。

大学生活は課外活動も大事な要素です。私たち学生自治会は大学と協力して、学生が充実したキャンパスライフを送るために、さまざまな活動を行っています。

例えば、新入生歓迎会や大学祭でのイベントなどいろいろなイベントを企画しています。また、学長や先生方との座談会では、アンケートで得られた授業や施設環境の改善に関する学生の声を大学に届け、よりよい大学になるための提案をしています。

さらに自治会では異学年交流を推進し、学生同士が成長し合うための支援をしています。学年間の交流会では学生同士で授業の受け方、サークルの紹介、アルバイトの状況、実習の体験談など大学生活で困りそうなことについて情報交換できる場を作り出し、大学生活に適應できるようにしています。皆さんと一緒に楽しい大学生活を送れるよう大学で待っています。



学生自治会メンバー



イベントなどの企画



学長との座談会



新入生歓迎会



桜ウォーク

## サークル紹介 看護大学ならではのサークルも活発に活動しています。

### ■ 災害ボランティア・サークルふたば

東日本大震災をきっかけに設立したサークルです。地元かほく市、石川県の災害に強いまちづくりに貢献するため、防災・減災活動を行っております。また、令和6年能登半島地震においても現地や避難所、ボランティアセンターでの活動を行っております。



@FUTABA28\_IPNU



### ■ 華サークル

華サークルは、季節や行事合わせたフラワーアレンジメントや、地域のボランティアなどの活動をしています。みんなでお話しながらゆっくり活動しているので、進路や大学生生活の相談など、お話し目的の方も大歓迎です！ぜひ一緒に活動しましょう！！



@HANA.IPNU

### ■ 看護大子育て応援隊ひよっこ

かほく市子ども総合センターやこども食堂、子育て応援イベントへの参加など様々な子育て支援活動に取り組んでいます。地域に出るとたくさんの方々と交流ができます。無邪気な子どもたちから力をもらいながら、楽しく活動しましょう。



@IPNU\_CHILD\_SUPPORTERS

### ■ KENA

英語サークルKENAでは、留学生や金沢在住の宣教師の方々と交流を行ったり、瞬間英作文や英語劇などの活動を行ったりしています。話すことに自信がなくても大丈夫です！みんなでEnglish Activityを楽しみましょう。



### ■ コミュニティーサークル桜梅

主にごんを経験した子どもやその兄弟、親との交流をしています。学校では経験出来ない貴重な学びや、子どもたちからたくさんのパワーをもらえて楽しい時間を過ごすことができます！県内の他の大学とも協力しながら活動しているので、様々な情報交換もできて魅力的です！！



@KOUMECIRCLE2023

### ■ フットサルサークル

フットサルサークルは1年生から4年生が、楽しく活動しています。フットサルなどで体を一緒に動かすと共に、異学年交流をしています。サークルが設立して間もなく手探りなどありますが、これから積極的に活動していく予定です。



## PICKUP

## 大学祭

1、2年生が中心となり、地域の方々、高校生の皆さんと一緒に盛り上げられる大学祭を作っています。様々な活動やイベントを通じて、大学の活気と魅力を存分に味わえる機会になっています。





潮風が香る、丘陵のキャンパス。碧い海と緑に囲まれたのびやかな環境です。



## 教育研究棟

講義室、演習室、研究室などがある4階建ての建物で、学びの中心です。

### [1F-2F(学習ゾーン)]

- ・講義室
- ・情報処理演習室
- ・語学演習室
- ・人間機能・病態学実験室
- ・看護学実習室
- ・看護スキルラボ

### [3F-4F(研究ゾーン)]

- ・演習室
- ・教員研究室
- ・自習室
- ・大学院生室



センターホール



### 基礎看護学実習室

看護の基礎となる技術や看護者としての基本的な態度を学びます。



**地域・在宅・精神看護学実習室**  
浴室やベッド、トイレ等の居住スペースを備え、在宅看護の実践技術を習得します。



### 看護スキルラボ

最新鋭のデジタル機器を導入し、様々な症状をシミュレーションすることが可能。臨場感のある実習ができます。



### 母性・小児看護学実習室

妊婦、産婦、および出産後の女性のケアについて、トレーニングを積みみます。



### 講義室

192席を備えた学習のメイン施設です。



### 情報処理演習室

最新機器を備え、IT化が進む医療現場での情報処理能力を養います。



### 人間機能・病態学実験室

疾病の成り立ちについて実習を通して深めます。

## 厚生棟

食堂や売店、サークル室など、学生生活を充実させるための設備があります。校舎西側は、広大なグラウンド、トレーニングジム完備の体育館、3面の屋外テニスコートが集まるアクティブゾーンです。

### [1F]

- ・食堂
- ・売店
- ・談話室
- ・進路情報コーナー
- ・ラーニングcommons

### [2F]

- ・和室
- ・サークル室
- ・シャワー室

### 食堂

ガラス張りの明るい食堂はキャンパスのリラックス空間です。日替わりランチ450円や丼400円が人気です。



売店



### ラーニングcommons

食堂の一角にあり、パソコンも設置。自習やグループ学習に利用されています。



売店



### 講堂

ステージと450の客席を備え、式典や講演会、ミニコンサートなどが行われています。



### 附属図書館

約6万冊の蔵書を誇る、大学の頭脳にふさわしい充実した図書館。看護の専門書や雑誌に加え、一般教養や語学関連の書籍も多く、地域の看護職者や県民に対する情報提供も行っています。館内には集中して自習できる「がんばルーム」を設置しています。



がんばルーム(自由学習室)

## 管理棟

教務学生課では、教務に関することおよび学生の生活全般の支援や福利厚生などを担当しています。学生生活や健康に関する相談、カウンセリングに利用できる施設や、公開講座・研究会などが行われる研修室があります。

### [GF]

- ・事務局(教務学生課・総務課)
- ・地域ケア総合センター

### [1F]

- ・保健室
- ・学生相談室
- ・研修室
- ・看護キャリア支援センター



### バス停

JR高松駅と看護大を結ぶ市営バスが運行されています。

# 卒業後の進路

## 国家試験の合格状況

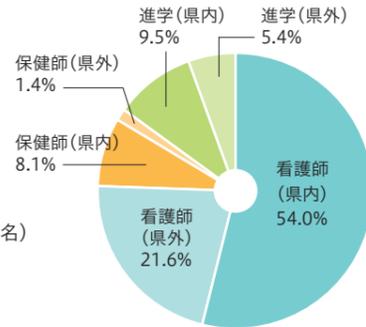
区分	卒業生	受験者数	合格者数	合格率	
				本学	全国(新卒のみ)
看護師	74名	74名	74名	100.0%	93.2%
保健師	74名	70名	70名	100.0%	97.7%

## 卒業生の進路状況

令和6年3月31日現在の就職・進学状況は次のとおりです。

### 〈県内就職内定・進学先〉

- 看護師** 石川県立中央病院 (21名)、金沢大学附属病院 (8名)、JCHO金沢病院 (2名)、金沢市立病院 (2名)、KKR北陸病院 (1名)、石川県済生会金沢病院 (1名)、やわたメディカルセンター (1名)、金沢医科大学病院 (1名)、白山石川医療企業団 (1名)、野々市南ヶ丘病院 (1名)、弘和会訪問看護ステーション (1名)
- 保健師** 宝達志水町 (2名)、金沢市 (1名)、白山市 (1名)、志賀町 (1名)、石川県予防医学協会 (1名)
- 進学** 石川県立看護大学大学院 (助産) (4名)、金沢大学養護教諭特別別科 (3名)



### 〈県外就職内定・進学先〉

- 看護師** 国家公務員共済組合連合会虎の門病院 (3名)、京都大学医学部附属病院 (2名)、富山大学附属病院 (2名)、金沢医科大学氷見市民病院 (1名)、高山赤十字病院 (1名)、国立病院機構災害医療センター (1名)、順天堂大学医学部附属順天堂医院 (1名)、横浜市立大学附属市民総合医療センター (1名)、横浜市民病院 (1名)、滋賀県立総合病院 (1名)、大阪市立総合医療センター (1名)、神戸市立医療センター中央市民病院 (1名)
- 保健師** 常滑市 (1名)
- 進学** 新潟大学養護教諭特別別科 (3名)、京都医療センター附属京都看護助産学校 (1名)

## 過去3年間の進路状況

令和3年度～令和5年度の就職・進学状況は次のとおりです。

### 〈県内就職・進学先〉

- 看護師** 石川県立中央病院、石川県立こころの病院、金沢大学附属病院、国立病院機構金沢医療センター、JCHO金沢病院、公立能登総合病院、公立穴水総合病院、公立宇津総合病院、石川県済生会金沢病院、金沢赤十字病院、白山石川医療企業団、金沢市立病院、金沢医科大学病院、金沢脳神経外科病院、能美市立病院、野々市南ヶ丘病院、市立輪島病院、珠洲市総合病院、やわたメディカルセンター、KKR北陸病院、弘和会訪問看護ステーション、公立羽咋病院、恵寿総合病院
- 保健師** 石川県、白山市、珠洲市、金沢市、津幡町、能登町、宝達志水町、志賀町、石川県予防医学協会
- 進学** 石川県立看護大学大学院、金沢大学大学院

### 〈県外就職・進学先〉

- 看護師** 富山大学附属病院、富山赤十字病院、金沢医科大学氷見市民病院、国立病院機構静岡医療センター、トヨタ記念病院、愛知県立医科大学病院、名古屋徳州会病院、高山赤十字病院、岐阜県総合医療センター (県立岐阜病院)、長野諏訪赤十字病院、国家公務員共済組合連合会虎の門病院、国立病院機構災害医療センター、順天堂大学医学部附属順天堂医院、東京慈恵会医科大学葛飾医療センター、白報会王子病院、東京医科歯科大学病院、板橋中央総合病院、東京医科大学附属八王子医療センター、湘南鎌倉総合病院、横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜市民病院、滋賀県立総合病院、京都大学医学部附属病院、淀川キリスト教病院、大阪市立総合医療センター、関西医科大学附属病院、兵庫県立こども病院、神戸市立医療センター中央市民病院、地方独立行政法人神戸市民病院機構、明和病院、舟山病院
- 保健師** 福井市、成仁病院、富山県、常滑市、櫃原市
- 進学** 新潟大学養護教諭特別別科、京都医療センター附属京都看護助産学校、茨城県立医療大学助産学専攻科、昭和大学助産学専攻科

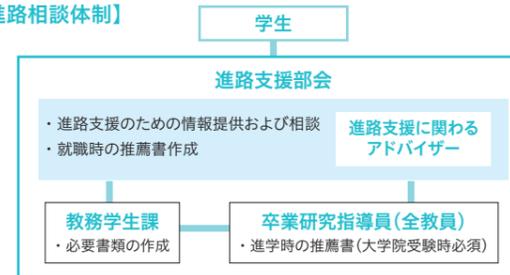
# 学生サポート

## ■進路支援体制と実績

学生が自主的・積極的に進路に関わる情報を収集し、自己の目的が実現できる職場・進学先を選定することができるように支援します。



### 【進路相談体制】



### 【進路支援に関わるアドバイザー】

より充実した一貫性のある支援体制を提供するために、クラス担任を含む数名のアドバイザーで支援します。これらの進路アドバイザーは、看護師・保健師職の就職、助産師・養護教諭・大学院等の進学および国家試験の学習支援等を行います。学生は、主体的に進路アドバイザーの助言を求め、将来の進路について自己決定します。

### 【進路の手引き】

就職や進学に向けた活動に役立つガイドブックを配布し、主体的な進路決定を支援します。

### 【進路情報コーナー】

県内外の求人情報をファイリングしたコーナーがあり、自由に閲覧できます。

## ■学生支援

### 1. 修学に関する支援

- **修学相談**  
担任制を導入し、修学を含め学生生活全般における個別相談に対応します。
- **異学年との交流会**  
定期試験や看護学実習、就職活動等、学生生活のさまざまな体験について先輩が後輩に伝えてくれます。
- **オリジナル学習教材**  
自主的に学習を進めることを目的とした本学オリジナルのDVD教材を提供しています。その他、附属図書館には約330タイトルのDVD教材があり、自由に視聴することが可能です。

### 2. 学生生活に関する支援

- **学習支援セミナー**  
学年別のセミナーで勉強に必要な情報提供を行っています。
- **学生相談室**  
学生の悩みについて一緒に考えていく場所です。家族からの相談も受け付けています。一人で静かに過ごしたいときや、リラックスしたいときにも利用できます。
- **ほっとルーム**  
外部の専門家によるカウンセリングの機会を定期的に設けています。
- **保健室**  
健康に関する情報を発信するだけでなく、健康相談の窓口として健康増進、疾病予防をすすめています。急な発病や事故への応急処置にも迅速に対応します。

### 3. 学費等に関する支援

- **授業料減免制度 (大学院含む)**  
経済的理由等により、授業料の納付が困難であると認められる学生については、授業料が減免されることがあります。
- **奨学金制度**  
日本学生支援機構奨学金 (大学院含む)、石川県看護師等修学資金、石川県地域医療支援看護師等修学資金、石川県育英資金、その他各種の奨学金制度があります。
- **後援会助成制度**  
サークル活動費や臨地実習における交通費について、後援会からの助成制度があります。
- **学生居住助成制度**  
かほく市内の賃貸住宅に居住している学生に対し、かほく市からの助成制度があります。
- **その他**  
賃貸住宅情報に関して、談話室掲示板でお知らせしています。



### さくら会 (石川県立看護大学同窓会)

さくら会は看護学部看護学科の卒業生を正会員として、会員相互の親睦をはかり、社会的発展に資し、併せて本大学の発展に寄与することを目的に2006年に設立されました。主な活動として同窓生による在学生の就職・進学についての支援、会報誌「さくら」の発行等を行っています。



年間6万円の  
家賃助成!

**かほく市学生居住助成金制度**

かほく市内のアパートでひとり暮らしをする学生に年間6万円の家賃を助成する制度があります (かほく市への住民票の異動が必要です)。

## PICKUP

### 地域ケア総合センターの取り組み

石川県の皆さんの健康・福祉の向上、行政課題の解決に資することを旨として、さまざまな取り組みを行っています。



能登町で開催されている「猿鬼歩こう走ろう健康大会」での健康チェック



本学周辺で行った歩く運動「スマートウォーキング」の様子

# 教員紹介

詳細情報はこちらへ  
研究者情報  
研究シーズ集



## 看護専門領域

### 健康科学講座

人間の生命現象や身体の構造・機能と心身の健康の保持・増進、疾病・障害の発症と回復の仕組みに関する理論と知識、技術を科学的根拠に基づいて系統的に学習します。

<b>■薬理・生化学</b> 教授 平居 貴生	<b>■慢性期医学</b> 教授 岩佐 和夫
<b>■病理病態学</b> 教授 今井 美和	<b>■保健学</b> 教授 今井 秀樹
<b>■解剖・生理学</b> 准教授 市丸 徹	

### 基礎看護学講座

「看護とはなにか」という看護の概念・本質と看護の基本となる理論と知識・技術、および看護職者として必要な態度について学習します。

<b>■基礎看護学</b> 教授 石川 倫子 准教授 寺井梨恵子 准教授 木田 亮平 講師 田村 幸恵 講師 南條 裕子	講師 石井 和美 助教 瀬戸 清華 助教 千田明日香 臨時助手 浅谷 純菜
---	--

### 母性・小児看護学講座

ライフサイクルのうち、妊娠・分娩・出産から思春期にわたる母子とその家族の特徴的な発達課題と健康問題を踏まえ、看護援助に必要な知識や理論と実践の方法について学習します。

<b>■母性看護学</b> 教授 亀田 幸枝 教授 米田 昌代 講師 曾山 小織 講師 桶作 梢 助教 河合 美佳 助教 野沢ゆり乃 臨時助手 原 真佑子	<b>■小児看護学</b> 教授 戸部 浩美 講師 千原 裕香 助教 後藤 亜希 助教 西 真理子
--	---

## 人間科学領域

人間と人々が生活する社会・環境について理解を深めるとともに、高度情報社会や国際社会でも活躍できる基礎能力と豊かな幅広い人間形成を目指す、看護学を学ぶ基盤を築きます。

<b>人間形成系群</b> <b>■健康体力科学</b> 教授 垣花 渉	<b>人文科学系群</b> <b>■哲学</b> 講師 中嶋 優太	<b>■心理学</b> 准教授 松田 幸久
<b>自然科学系群</b> <b>■人間工学</b> 教授 小林 宏光	<b>国際・情報科学系群</b> <b>■情報科学</b> 講師 佐能 唯	<b>■英語</b> 講師 工藤 義信

### 成人・老年看護学講座

ライフサイクルのうち、成人期から老年期にわたる対象の特徴的な発達課題と健康問題を踏まえ、看護援助に必要な知識や理論と実践の方法について学習します。

<b>■成人看護学</b> 教授 紺家千津子 教授 臺 美佐子 教授 峰松 健夫 准教授 松本 智里 講師 大西 陽子 講師 今方 裕子 助教 瀧澤 理穂 助教 額 奈々	<b>■老年看護学</b> 教授 北村 言 准教授 中道 淳子 講師 大橋 史弥 助教 近藤 考朗
---	---

### 地域・在宅・精神看護学講座

地域で生活する個人・家族・特定集団・地域住民全体を対象とした地域看護の特徴を踏まえ、活動の場(学校、職場、在宅、地域全体)とその対象の特性に応じた看護援助、およびライフサイクル各期のメンタルヘルスの課題や精神的な健康問題を持つ対象への看護援助に必要な知識や理論と実践の方法について学習します。

<b>■地域看護学</b> 教授 塚田 久恵 教授 米澤 洋美 助教 室野奈緒子 助教 嶋 雅奈恵 臨時助手 野口有美子 臨時助手 菊川 郁衣	<b>■在宅看護学</b> 教授 桜井志保美 助教 山路 朋子 助手 牛村 春奈
<b>■精神看護学</b> 教授 美濃由紀子 講師 大江 真吾 助教 川俣 文乃 助教 高瀨 圭子	

## 地域ケア総合センター

地域に開かれた大学の総合窓口として、県民の健康・福祉の向上、行政課題の解決に資する活動を実施しています。

センター長 塚田 久恵

## 看護キャリア支援センター

看護職者のキャリア形成を支援する中核拠点として、熟練した看護技術と知識により水準の高い看護を実践できる優れた看護職者を養成します。

センター長 紺家千津子  
 特任准教授 池田富三香  
 講師 石井 光子  
 講師 宮崎 梓

# 入試情報

## 入学金および授業料など

### 令和7年度 学部入試情報

募集人員	学部学科 看護学部 看護学科	入学定員 80名	一般選抜		学校推薦型選抜 30名	社会人選抜 若干名
			前期日程 40名	後期日程 10名		

※出願期間、入学試験日程等の詳細は、入学者選抜要項をご覧ください。



### 試験内容

一般選抜	前期日程：試験科目 4教科5科目	後期日程：試験科目 4教科4科目	学校推薦型・社会人選抜
大学入学 共通テスト	国語 『国語』(近代以降の文章、古文)	国語 『国語』(近代以降の文章、古文)	小論文・面接 および 活動報告書
	数学 『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ, 数学A』から1教科選択 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	数学 『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ, 数学A』から1教科選択	
	理科 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 (ただし、地学基礎の得点は合否判定には使用しない) ※	地理歴史 『地理総合, 地理探究』、『歴史総合, 日本史探究』, 公民 『歴史総合, 世界史探究』、『地理総合/歴史総合/公共』, 『公共, 倫理』、『公共, 政治・経済』 ※	
	外国語 『英語』	理科 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 (ただし、地学基礎の得点は合否判定には使用しない)、 『物理』、『化学』、『生物』 外国語 『英語』	
個別学力検査等	小論文および面接	小論文および面接	

※1科目選択。いずれも2科目受験した場合は高得点のものを合否判定に使用する

### 令和6年度 入試結果

試験区分	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	実質倍率
一般選抜	前期日程	40	87	81	41	1.9倍
	後期日程	10	134	42	14	3.0倍
学校推薦型選抜	30	54	54	30	30	1.8倍
社会人選抜	若干名	0	0	0	0	—
合計	80	275	177	87	85	2.0倍

### 学部入学者の選抜については、その詳細を学生募集要項により必ず確認してください。



本学教務学生課窓口以外に  
 WEBおよびテレメールから請求できます。  
 本学に入学を志願する者で、障害を有するなど、受験上特別な措置および修学上特別な配慮を必要とする者は、出願の前にあらかじめ本学教務学生課まで連絡し、相談してください。  
 〈お問い合わせ先〉事務局教務学生課 TEL 076-281-8302 FAX 076-281-8309 E-mail: nyushi@ishikawa-nu.ac.jp

### 入学金および授業料など

入学検定手数料		17,000円	
入学手数料	石川県内者	282,000円	入学前年の4月1日から引き続き石川県内に住民票上の住所を有する者
	その他	423,000円	上記以外の者
授業料		年額535,800円	年2回分割納付
	前期納付期限	4月15日(※)	267,900円
	後期納付期限	10月30日	267,900円

(※) 入学初年度のみ5月30日 令和6年4月1日現在

※経済的理由等により、授業料の納付が困難であると認められる学生については、授業料を減免されることがあります。

### 奨学金

日本学生支援機構奨学金、石川県看護師等修学資金、石川県地域医療支援看護師等修学資金、石川県育英資金、その他各種の奨学金制度があります。詳細は本学WEBでご確認ください。



## 令和6年1月1日の能登地震の経験 — 命の尊さを未来の看護学の根幹にする

### Message

学長 真田 弘美  
Sanada Hiromi  
(東京大学名誉教授)

#### Profile

石川県金沢市出身  
聖路加看護大学卒業 医学博士  
米国イリノイ大学大学院留学研修  
東京大学健康科学・看護学専攻長、学科長、  
グローバルナースングセンター センター長を  
経て2022年4月より現職  
元日本看護科学学会理事長、元日本褥瘡学  
会理事長、元日本創傷・オストミー・失禁看護  
管理学会理事長、元日本看護協会副会長

当大学は1000年に一度という能登半島地震に最も近い位置にありながら、学生・教職員の生存を24時間以内に確認し、津波を恐れ、集まってこられた住民の方々に、安心・安全を確保する支援ができたことを誇りに思っております。

私が着任してからの2年間は、2040年予測でいわれる人口減少でおこる高齢化・過疎への課題に対応できる新しい看護学、Society 5.0に向けての次世代看護教育を目指してきました。つまりDX、遠隔看護(スマートホーム構想)を具現化できる人材育成です。しかし、今回の地震を経験することで、何をさておいても、まず命、そして日々の生業のもとに、療養者を対象とした看護学の基盤にあることを再確認することができました。

この状況の中、次世代の看護学を担う学生には、未知との遭遇(今回のような想像できない震災)を軸足に置いた、災害看護学と、従来から目指してきたテクノロジーを融合し、看護学の科学的基盤を盤石にしながら、命を尊び人々に固有な生活の質を大切にすることを自ら醸成してほしいと思います。

今、社会は地球的な規模で気候変動、そして反乱など世界は激変のときです。たとえば、人工知能やロボティクスなどの活用は様々な領域で進んでいます。もちろん、保健、医療、福祉の分野で

も例外ではありません。しかし、そのようなときだからこそ、科学が万能ではないことも理解しなければなりません。人それぞれがどのように生きたいかという最重要の価値観に、私たち専門家が探究心をもって向き合ってください。さまざまな課題解決に努力します。そのためには私たち一人ひとりの人間性が極めて重要です。それぞれの感性と創造力を研ぎ澄まして、人々の健康と福祉に関する難題に挑戦し続けたいと思います。

大学教育では既に分かっている知識や技術を伝承することよりも、まだ分からないことを探究する力や答えのない課題を問いつける力を身につけることを重要視します。なぜなら、それが未来を創り出す原動力になるからです。

最後になりますが、本学は、教職員、大学院施設、もちろんライフラインに至るまで、全くと言っていいほど被害がありませんでした。教育環境、生活環境は盤石です。この安心・安全が担保された素晴らしい“かほく”の地で、知的な包容力をたっぷり身に付けませんか。

さらに今後も被災地に寄り添い、震災からの復旧及び支援に、学生、教職員とともに災害に強い大学になることに全力を尽くします。

## Educational Philosophy

### 教育理念

人間の生命や生活の質を真に理解できる豊かな人間性ととも、専門的職業人としての基盤を備え、保健・医療・福祉の幅広い領域で、県民の健康と福祉の向上に貢献できる看護職及び看護指導者の育成を目指します。

### 教育目標

1. 豊かな人間性と倫理観を備えた人材の育成
2. 看護学に求められる社会的使命を遂行し得る人材の育成
3. 調整・管理能力を有する人材の育成
4. 国際社会でも活躍できる人材の育成
5. 将来の看護リーダーの役割を担う人材の育成

### アドミッション・ポリシー (入学者受入方針)

看護とは、「様々な健康レベルの人々が、その人らしく生活できるよう援助する仕事」です。

そのためには、専門的な知識・技術はもちろん、命を大切にできる心や人間としての豊かさが求められます。

本学では以下の資質を有する優秀で意欲ある人材を広く求めます。

1. 大学で学ぶ上で必要とされる基礎学力を身につけている。
2. 人間や生命に関心を持ち、保健・医療・福祉分野で活躍・貢献したいという目的意識を持っている。
3. 周囲の人と協力して物事を進めることができる。
4. 他者の意見に耳を傾け、自分の考えを表現できる。
5. 自己学習・自己啓発を継続する意欲がある。

### カリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針)

本学では、学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げる知識・技術などを修得できるように、人間科学領域の科目と看護専門領域の科目を体系的に編成しています。教育内容、教育方法、教育評価について以下のように定めています。

#### 教育内容

学生が大学での学修に適応するための科目を初年次に配置する。加えて、人間科学・健康科学・看護学の科目間の連携を図り、それらを統合して学べるように科目を配置する。

看護専門領域に「健康・疾病・障害の理解」「看護の基本」「看護援助の方法」「看護の実践」「看護の発展」の科目を配置する。また、人間の成長・発達、健康の維持増進から終末に至る健康問題を科学的に評価し、生活・療養の場に応じた看護の必要性を学べるように設定する。さらに、様々な状況に対応できる能力、多職種と連携・協働しながら看護の専門性を発揮できる能力、将来を切り開いていく能力を統合・発展させるための科目を段階的に学べるように設定する。

#### 教育方法

幅広く統合的に看護を学ぶことができるよう、積極的に人々の生活の場に出向いたり、アクティブ・ラーニング、異学年交流等を活用した講義、演習、実習を適切に組み合わせた授業を行う。個々の学習深度や能力に応じた指導を行うため、個別学習やレポート課題を課し、フィードバックを行う。学生のより積極的な学習ニーズに応えるため、外部の客観的評価試験や外部の開講科目(放送大学、シテカレッジ等)を活用する。学年進行に沿って、学修を統合的に積み重ねることができるように履修指導を行う。

#### 教育評価

各科目の学習目標の達成度を評価し、その基準は授業計画に示す。加えて、本学の履修規程・学則に基づいて総合的に評価する。

### ディプロマ・ポリシー (卒業認定・学位授与の方針)

教育理念を基に本学の教育課程に沿って研鑽に努め、指定する卒業単位を修得することで、下記の能力・資質を修得・涵養し、それらを総合的に活用できる人材を養成します。

1. 看護の基盤となる豊かな人間性と倫理観と教養を身につけている。
2. 看護職として専門分野における学問内容の知識・技術を修得している。
3. 人間の身体的・心理的・社会的な健康状態を科学的に評価し、的確な判断ができる。
4. 人々の健康維持と増進、予防、また健康障害からの回復過程等、全ての健康段階を連続的に捉え、生活に根ざした支援の必要性を理解できる。
5. リーダーシップを身につけ、自ら多職種と連携・協働することができる。
6. 国際化及び社会の医療ニーズの変化に対応し、生涯を通して自己を高めることができる。

